

議席5番

櫻井 実 議員



防災・減災対策について

Q 「広域避難行動計画作成に関する調査研究」成果に対する今後の取り組みについて。

A 研究結果を踏まえ、広域避難にかかる経路や体制、避難所確保に向けてアンケート結果を分析し、本年度末を目途に地域ごとの広域避難計画を策定したい。

(理事兼防災安全課長)

Q 要配慮者名簿作成に伴う支援体制について。

A 対象者1, 215名の方に対して回収率60%、46%の方に同意を得た。行政区や民生・児童委員等と連携しつつ防災訓練などにより支援体制の強化に努めたい。

(理事兼防災安全課長)

Q 防災アプリ「インフォ境」導入の周知徹底策について。

A 平成34年11月以降、電波法の改正により現行の防災行政無線が使用できなくなることから、代替えとして立教大学と共同連携して研究を進めてきた。あらゆる機会を通じて周知徹底を図りたい。

(理事兼防災安全課長)

境町防災アプリ『インフォ境(仮)』を6月から導入開始

Apple 製品 (iphone 等) 用 QR コード



Android 製品 (Galaxy 等) 用 QR コード



児童発達支援について

Q 本町に就学前児童の発達支援センターを開設すべきと思うが取り組みについて。

A 県内では土浦市、古河市で開設している。乳幼児期は子どもの生涯にわたる人間形成にとつて重要な時期であることから関係機関と協議しながら検討したい。

(福祉部長)

防犯対策について

Q 防犯カメラの設置の現況並びに今後の対策について。

A 今年度、児童の安全を優先し通学路などに設置する新規分を合わせ、計59か所で防犯カメラを運用する。今後、100台を目標に設置を進め犯罪抑止力に万全を期したい。ドライブレコーダーの導入は、調査・研究し検討したい。

(町長・理事兼防災安全課長)

議席3番

相良 昌宏 議員



ホストタウンについて

Q 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプに向け施設等の整備を含め、今年度の町の取り組みは。

A アルゼンチンオリンピック委員会委員を7月の花火大会に招待し、10月にアルゼンチンで開催される第3回夏季ユースオリンピックに町長が訪問を予定している。また、日本アルゼンチン協会主催の交流ジュニアサッカー大会への参加も検討している。施設は、テニスコートをオリンピック基準に適合するよう整備する予定である。

(秘書公室長)

Q ホストタウンとして、アルゼンチン共和国との友好交流は。